

## Swatchとアーティストとのコラボレーション・シリーズ “Graphic Designers Collection” 2012 春はイタリアとフランスのグラフィック・アートから



キース・ヘリングやキキ・ピカソなど世界的なアーティストとスウォッチのコラボレーションは、1985年に始まり、これまでに数多くの作品を送り出してきました。その歴史あるコレクションに今年もすばらしい作品が仲間入りします。2012年3月、“Swatch Graphic Designers Collection (スウォッチ・グラフィック・デザイナー・コレクション)”として、アーティスト・コレクションに加わるのは世界中で活躍するイタリアのLorenzo Petrantoni (左: ロレンツォ・ペトラントーニ)とフランスのFafi (右: ファフィ)の2名による作品です。

(2012年3月24日発売。スウォッチ・ブティック銀座、スウォッチ・ストア大阪、スウォッチ・オフィシャルサイト、及び一部スウォッチお取り扱い店舗にて限定販売。詳しくはスウォッチ コールへ:0570-004-007)

\*\*\*\*\*



ポップでキュートでエネルギッシュな作品で強烈なインパクトを放つパリ在住のグラフィックアーティスト、**Fafi (ファフィ)**。クリエイティビティ豊かな才能で、革新性と芸術的が発揮されたデザインは、スウォッチとの愛称も抜群です。黒のプラスチック素材に、Fafiのデザインの特徴である様々な色と巧みな曲線使いのデザインがマッチする、絶妙なコンビネーションで仕上げられた**Fafi O'Clock (ファフィ・オ・クロック)**は、個性的で豊かな創造性を持つFafiの自信作です。

Fafiはフランス、パリ出身。1990年代半ば、典型的なフェミニズムの考え方を覆し、ユーモアのある描写で、個性的なグラフィック感覚で人々を魅了し、彼女のグラフィティアートは世界中で活躍の場を広げています。日本、ヨーロッパ、米国、香港など、各国でエネルギッシュなアート活動を行っており、熱狂的なファンが拡大しています。2004年末、LAとNYで行われたティンカー・ベル・プロジェクトではディズニー社のアーティストとして招かれてコラボレートしました。日本ではYaiko (矢井田 瞳)のCDジャケットを手がけたことをきっかけに注目され、ストリート系からハイ・ファッションまで様々な雑誌からのインタビューオファーが殺到しています。

パリのコレットカタログに続き、雑誌「Vogue Nippon 2004年10月号」でも、ファッション・スタイリストとのコラボを実施！出会ったときからFafiファンという蜷川実花による「Fafi Girls Figure in Tahiti」の撮りおろし写真も大公開！これまで洋書でしか手に入らなかった、ガーリーでポップなFafiグラフィック満載のイラストブックがメイド・イン・ジャパンでも登場するようになりました。

2007年に母親となったFafiはその創造性に更に磨きをかけ、パワーアップ！最新の作品にその能力を発揮しています。

Fafi O'Clock は黒のプラスチック・ケースに囲まれたブラックのダイヤル上に、Fafiの象徴的なグラフィティのスタイルで、彼女の自画像が、ストラップには、お得意の鮮やかな色合いでボディを描き、ポップでカラフルに仕上げています。

Fafi O'Clock (GZ263) →  
プラスチック・ケース&ストラップ  
ケース径33.5mm  
¥6,825 (税込)





Lorenzo Petrantoni (ロレンツォ・ペトラントーニ)は独自のグラフィックセンスと手描きのコラージュ・イラストで知られるイタリアのグラフィックアーティスト。斬新なデザイン性と創造性が長年に亘るスウォッチのアーティスト・シリーズのアイデンティティと合致し、コラボレーションが実現しました。

Graphic Designer Collections としてロレンツォは5つのデザインを提案。そのすべての完成が高く、全作品がスウォッチのコラボレーションモデルとして採用されました。ブラック＆ホワイトのモノトーンをベースに古い書籍から切り取ったような複雑な線や柄などのモチーフをコラージュ化したデザインです。複雑で繊細な印刷工程を経て慎重に仕上げられた高品質のアイテムです。またスウォッチのロゴは風防の内側からプリントされ、3D効果を発揮した仕上げです。

Lorenzoは、1970年イタリア・ジェノヴァ生まれ。ミラノでグラフィックデザインを学び、フランスに進出しその才能を開花させました。その後、母国イタリアへ拠点を移し、グラフィック・アーティストとして世界を舞台に活躍の場を広げています。繊細を極める作品は、19世紀の文化、特に古い書籍や辞典からインスパイアされており、古(いにしえ)のアイテムをコンテンポラリーなデザインへと変化させています。Lorenzoの作品は世界中の展覧会でも賞賛され多数の広告ビジュアルや雑誌や新聞のデザインにも起用されています。

ロレンツォは今回のデザインについて、次のようにコメントをしています。「5本のウォッチすべてに19世紀の装飾や人物、そして文字や記号を用いています。古さと新しさ、過去と現在を融合させた、ユニークな作品の仕上げとなっています。古い本屋で忘れ去られていた過去の産物にデザインを加え、魂を吹き込み、若くてスタイリッシュなブランドに見合う美しいデザインを心がけ、スウォッチにしか実現できないプロジェクトとして取り組んできました。」



Lucky Draw  
(SUOZ123)



WORDS  
(SUOZ124)



Reflecting Time  
(SUOZ125)



Hypnotic eye  
(SUOZ126)



Time Trial  
(SUOZ127)

ベストショットが狙えるようにと時計の真ん中に白と黒の小さなものをデザインしました。マットブラックのケースが、色々な方向を指す矢やサイズ違いに切抜かれた文字のプリントが白いストラップを引き締め、スタイリッシュに演出されています。

複雑に装飾されたサークル状のイラストや、古い肖像画、大小の星を白のストラップ上にプリントした人目をひくデザイン。ダイヤル上に、謎めく文字が力強くプリントされ視覚的な要素に満ちています。

装飾されたモチーフに囲まれた「感嘆符(!)」が時計のダイヤル上に大きく描かれたインパクトのある1本。ストラップ上には、アンティークの本から抜粋された3つの肖像画と小さな円形模様が描かれ魅力的な1本に。

白いダイヤル上に力強く描かれた黒の螺旋模様と、白のストラップ上に肖像画と多数の丸や三角のイラストが描かれた斬新なデザイン。

\*Hypnotic《催眠術》

ダイヤルから上から外を凝視するようなインパクトのある古い肖像画を配した大胆なデザイン。美しい花のイラストとイタリア語のテキストをぎっしりと詰め込んだストラップがミステリアスな魅力を発揮。

プラスチック・ケース/シリコン・ストラップ/ケース径:41 mm / 価格:7,875円(税込)

#### 掲載クレジット

スウォッチ / スウォッチ グループ ジャパン株式会社  
お問合せ先:スウォッチ コール 電話: 0570-004007  
スウォッチオフィシャルサイト <http://www.swatch.jp>  
Go to Swatch facebook → [www.facebook.com/swatchJP](http://www.facebook.com/swatchJP)

#### 製品に関する問い合わせ:

スウォッチ グループ ジャパン株式会社スウォッチ事業本部  
マーケティング部 AD/PR 船木  
〒104-8188 東京都中央区銀座7-9-18 ニコラス・G・ハイエック センター  
TEL:03-6254-7401/FAX:03-6254-7127 mail to: [Junko.Funaki@jp.swatchgroup.com](mailto:Junko.Funaki@jp.swatchgroup.com)